

# 令和7年度 学校運営協議会

芸西中学校

2025年 5月22日



芸西村立芸西中学校  
校長 田村 康忠

# 全ての生徒に 居場所と学びを！

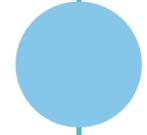
～ 地域とともに輝く学校 ～



生徒に学びを！



教職員にやりがいを！



保護者に安心を！

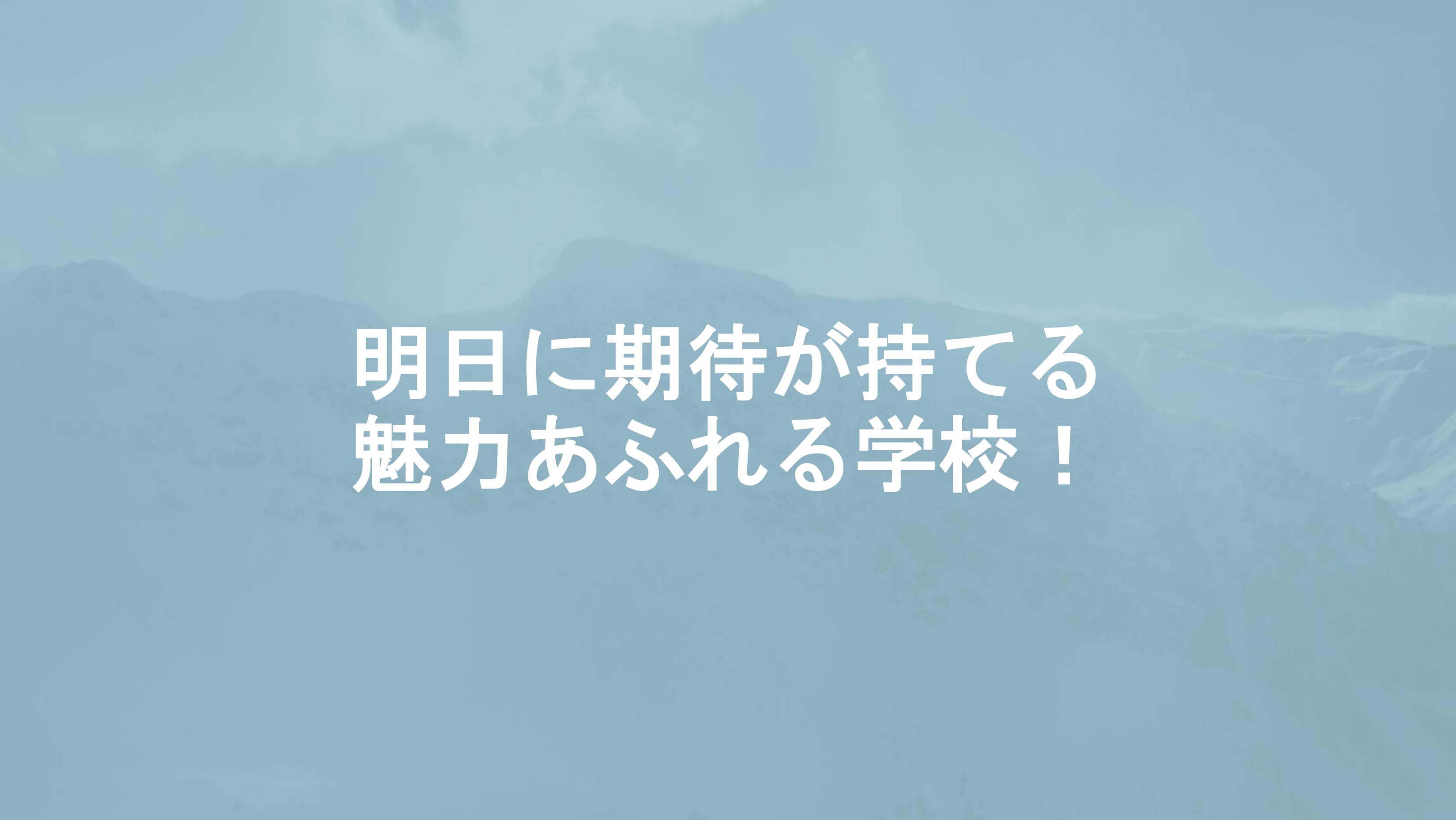


地域に希望を！

# スローガン

- 1 安全・安心
- 2 礼儀正しさ
- 3 学び
- 4 効率

# 行動指針

A blue-tinted landscape featuring a winding road that leads towards a range of mountains in the distance. The sky is filled with soft, white clouds. The overall mood is serene and hopeful.

明日に期待が持てる  
魅力あふれる学校！

# 生徒につけたい3つの力

自立

---

自分でできる  
一人でできる

協働

---

一緒にできる  
みんなとできる

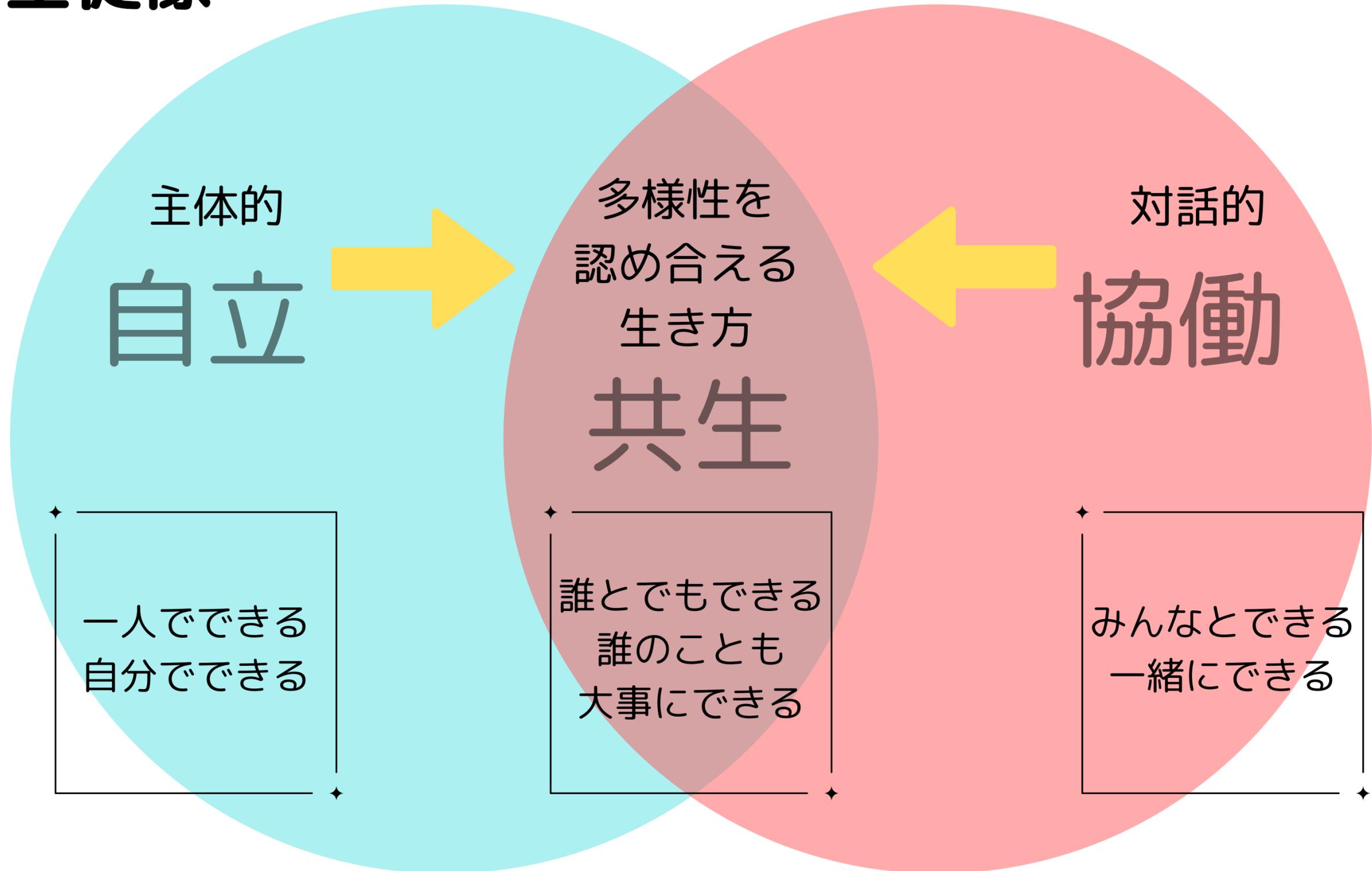
共生

---

誰とでもできる  
誰のことも大事にできる

# めざす生徒像

# 新たな価値の創造



将来への見通し・相手の気持ちを想像

# 教員に求めたい3つの力

## 授業力

---

授業で勝負  
学習評価（成績）＝自分の授業評価

## 生徒理解力

---

生徒の気持ちを理解する  
生徒の行動は全て「表現」と捉える

## 保護者対応力

---

保護者との信頼関係（日常的な連絡）  
保護者の悩みに寄り添う

# モデルとしての教師像



傾聴

生徒を尊重し、最後まで丁寧に話を聞く



謙虚

生徒から学ぶ姿勢、自らの誤りを認める



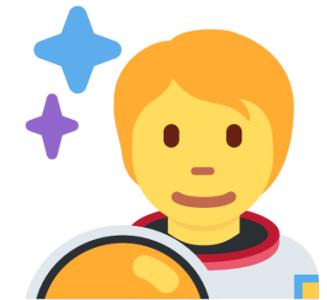
感謝

小さなことでも言葉にして感謝を伝える



学びの機会

失敗や過ちを学習の機会として捉える

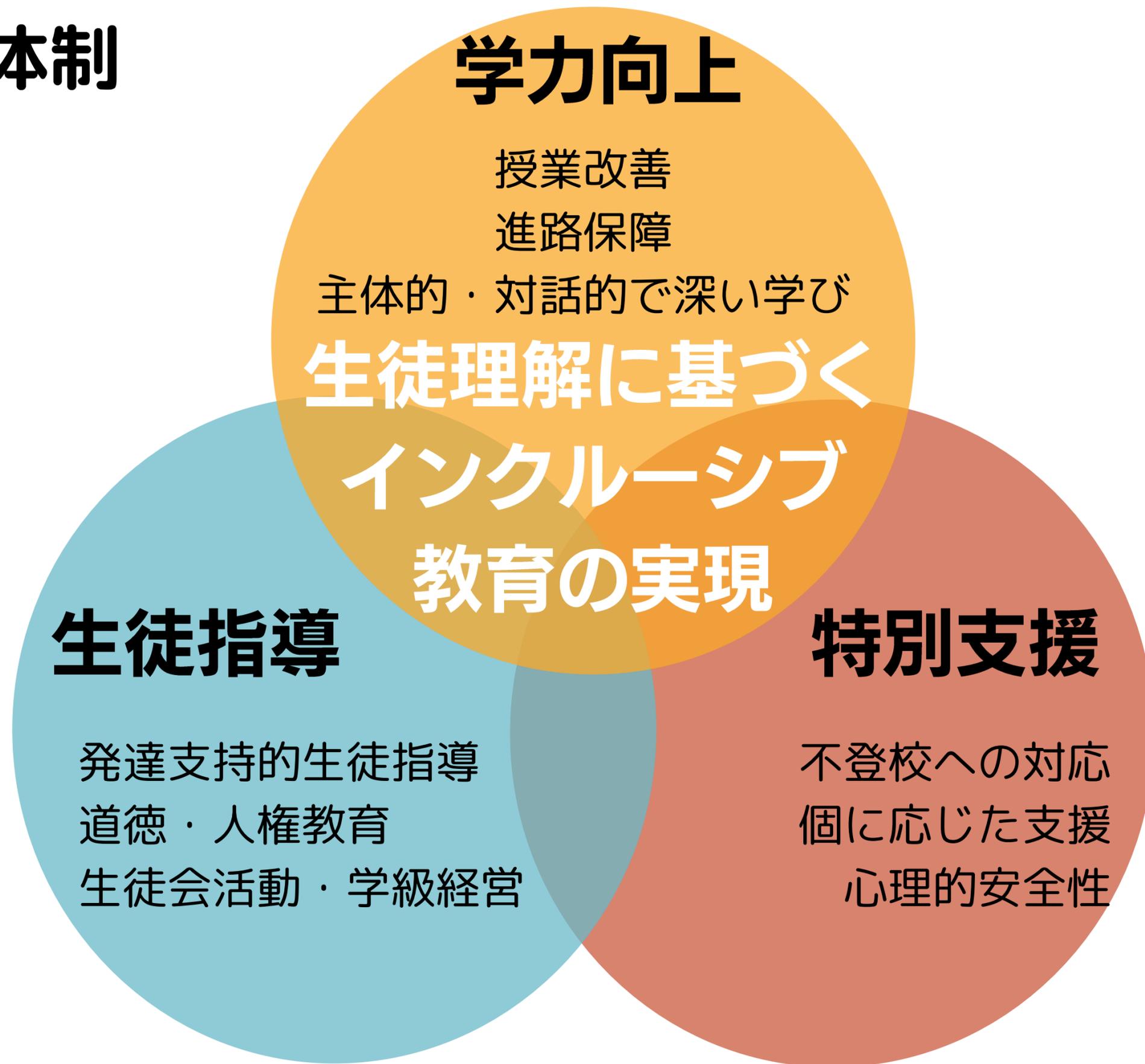


可能性への期待

必ず成長すると、生徒の可能性を信じる

信頼関係を構築し、心理的安全性の高い集団を育成

# 基盤となる体制



# 得意な生徒が輝いて苦手な生徒も楽しめる

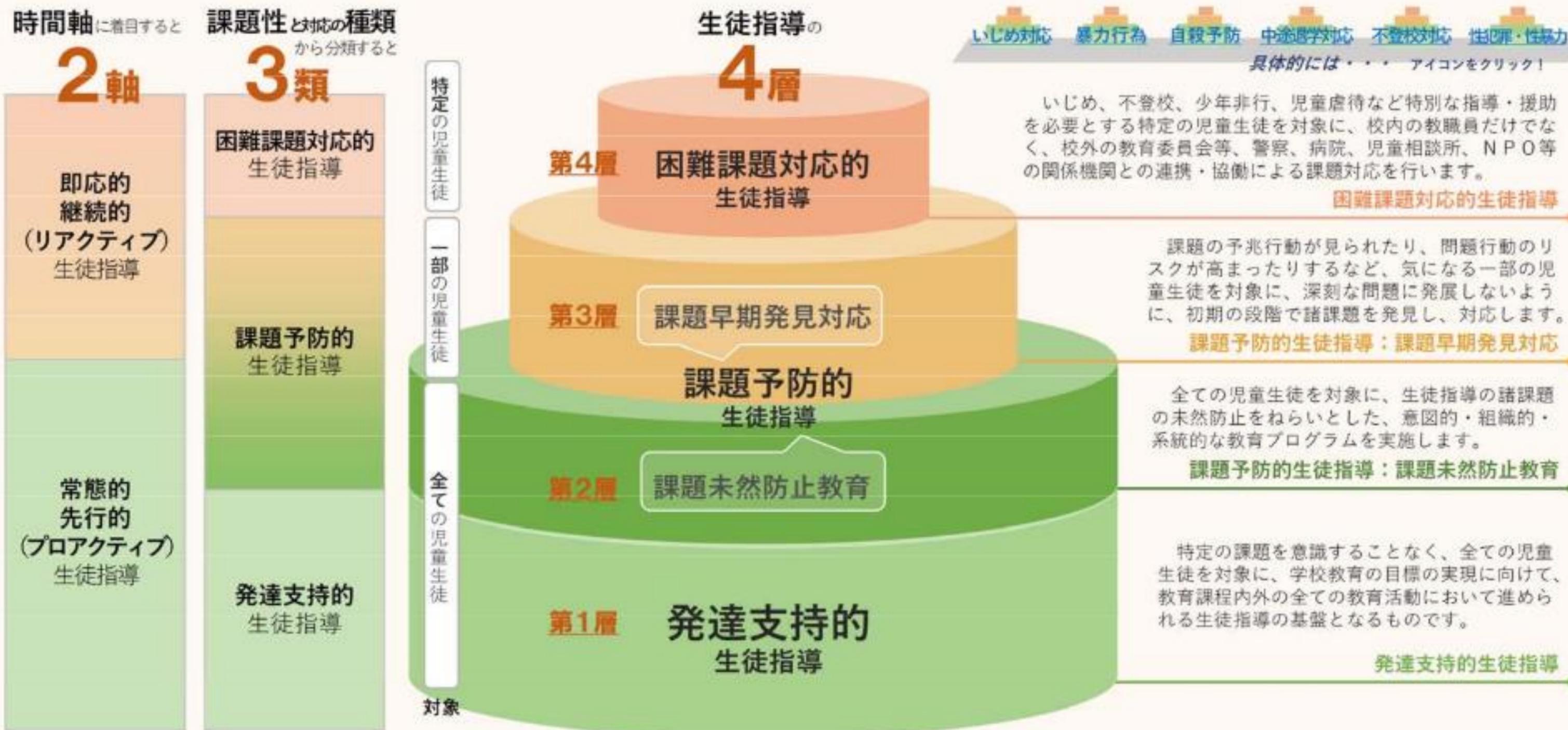
- 発達支持的生徒指導
- 特別支援教育
- 学びの保障



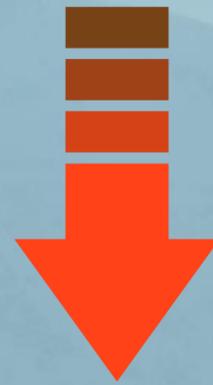
- 心理的安全性を高め、不安を減らす
- 仲間との絆を深める
- モチベーションを高める

# 生徒指導の構造（2軸3類4層構造）

生徒指導と言うと、課題が起き始めたことを認知したらすぐに対応する（即応的）、あるいは、困難な課題に対して組織的に粘り強く取り組む（継続的）というイメージが今も根強く残っています。しかし、起きてからどう対応するかという以上に、どうすれば起きないようにするのかという点に注力することが大切です。



# 生徒指導の目的



## 自己指導能力の育成

自分のためにも人のためにもなる行動をとることができる

# 生徒指導の4つの視点

## 自己存在感

一人一人が尊重され  
自分らしく活躍できる、  
得意なことで輝いて  
苦手なことも楽しめる

## 共感的な人間関係

多様性を認め合い、  
不安のない心理的安全性の  
高いダイバーシティな  
集団づくり

## 自己決定

生徒が主人公、主体的  
参加、自己選択・  
自己決定の場の設定

## 安全安心

心理的安全性の担保

- 話しやすさ
- 助け合い
- 挑戦
- 新奇歓迎

# 特別支援教育

多層的な支援システム

支援の階層

支援の方向性

**1st**ステージ

通常の学級内での効果的な指導

全ての子ども

**2nd**ステージ

通常の学級内での補足的な指導

1st ステージのみでは  
伸びが乏しい子ども

**3rd**ステージ

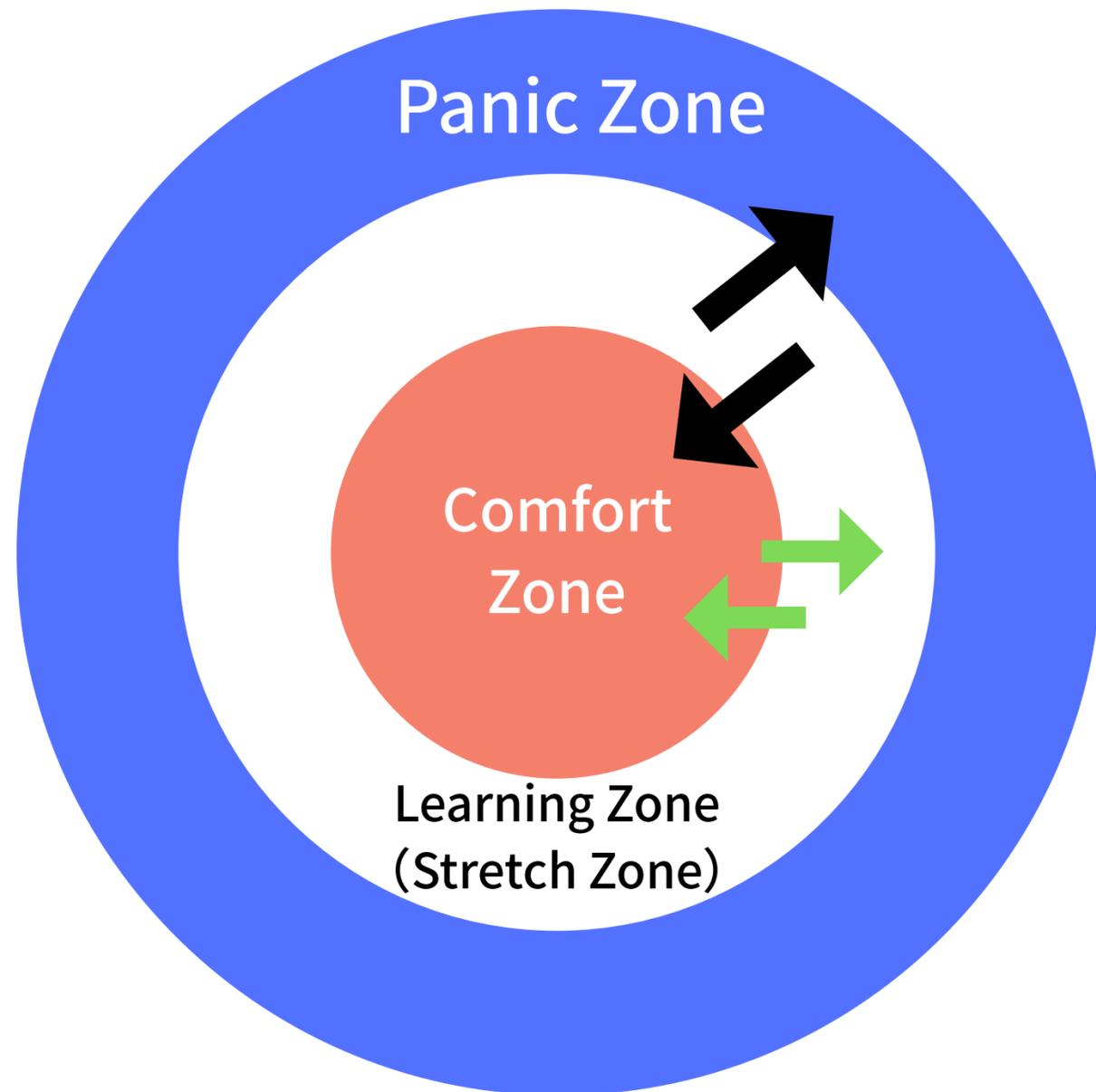
集中的・柔軟的な形態による  
特化した指導

1st, 2ndステージでは  
伸びが乏しい子ども

2ndから1stへ

3rdから2ndへ

多層指導モデル  
(MIM)



## コンフォートゾーン

安心して過ごすことができ、不安や緊張などのストレスがない状態

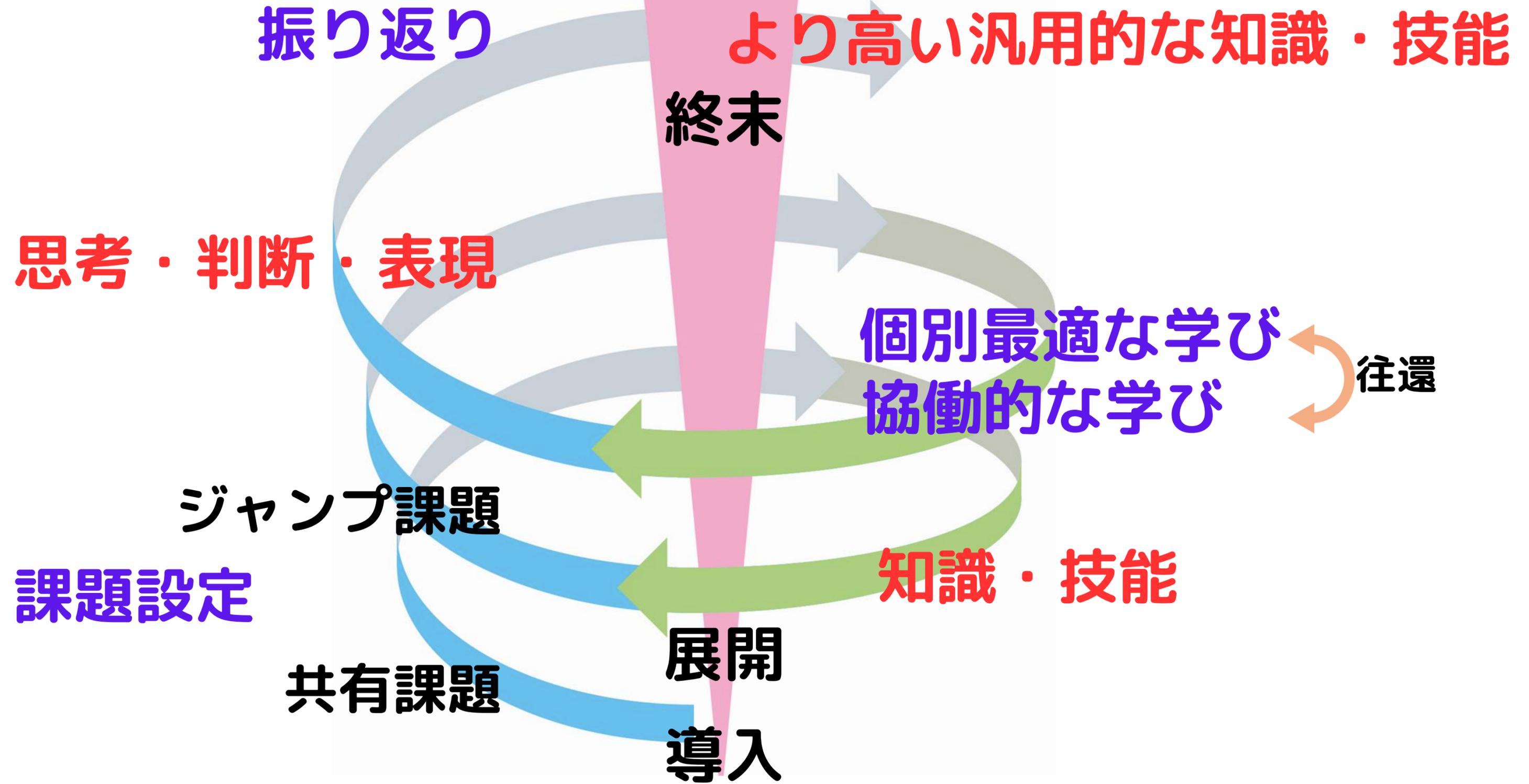
## ラーニングゾーン (ストレッチゾーン)

多少の不安や緊張などがありつつ新たなことに挑戦・成長しようとしている状態

## パニックゾーン

不安や緊張などのストレスが大きすぎる状態

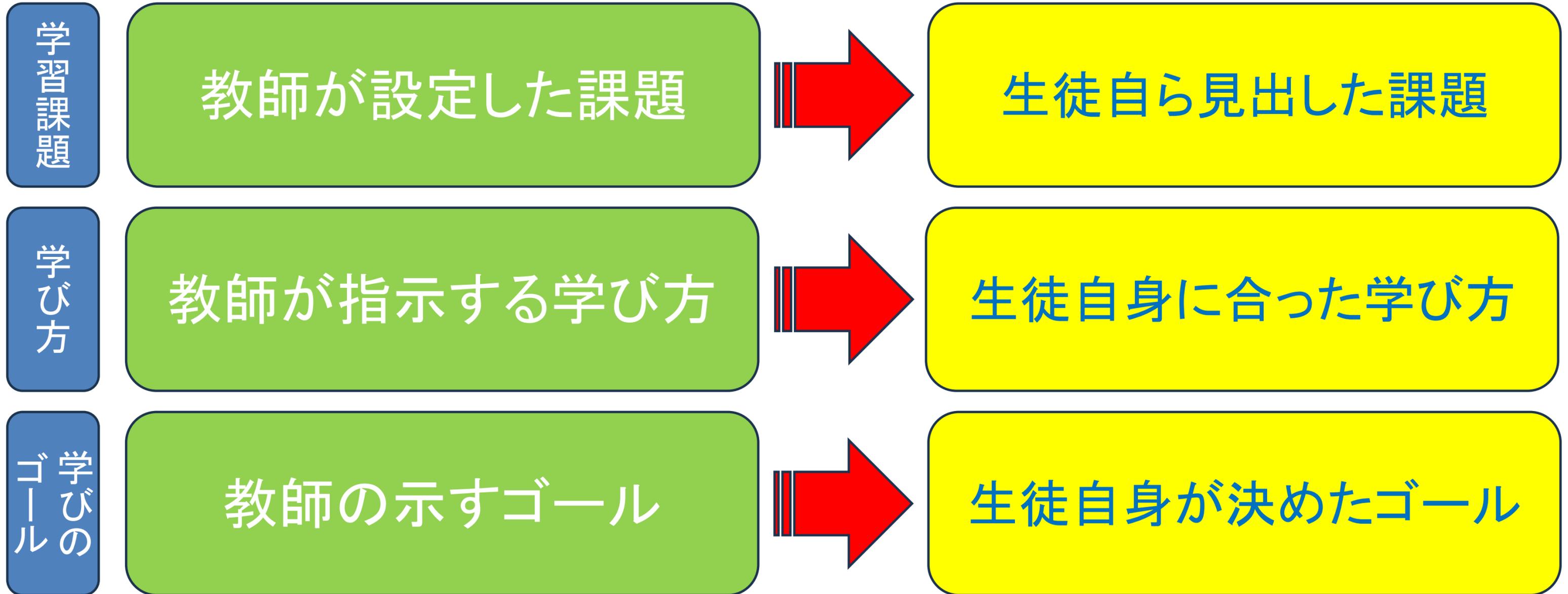
# 主体的・対話的で深い学びの実現



# 教師主導から学習者主体の授業へ

教師主導

学習者主体



「**学び**」を**転換**することで、**学び方を学び**、**より深い学び**や**学び続ける姿勢**を実現する

# 指導と評価の一体化

生徒の思考を深め、主体的にする声かけ(例)

なぜだろう？	どうしたらいい？	たとえば？
どう思う？	要するに？	何のために？

まとめ・振り返りの方策(R80)

R80の構造

1文目(40字程度)



接続詞

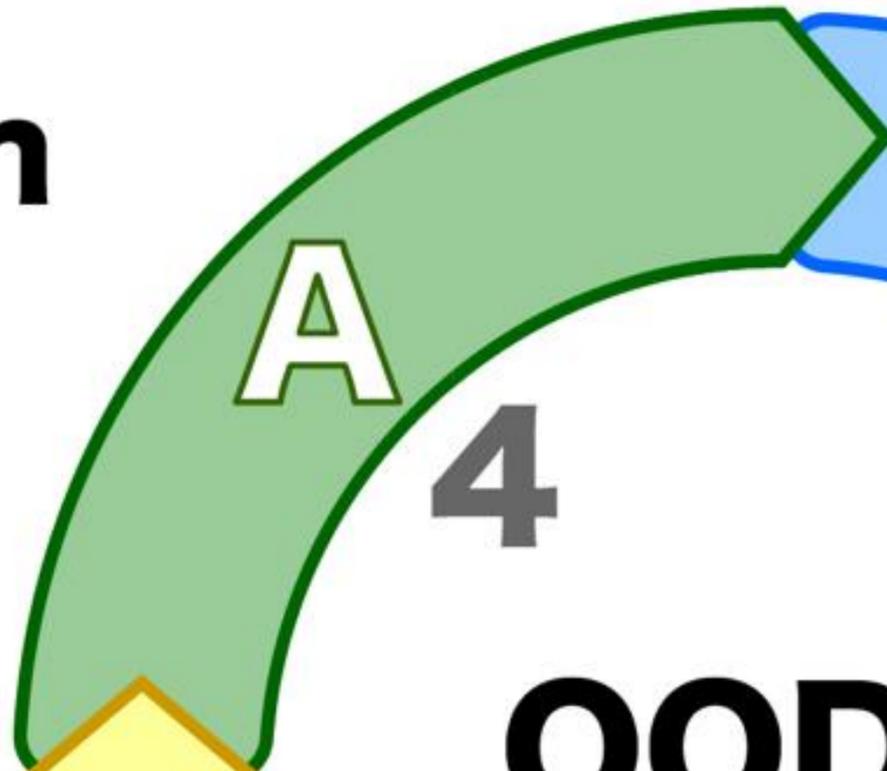


2文目(40字程度)

思考を深め、論理的に伝わる文章

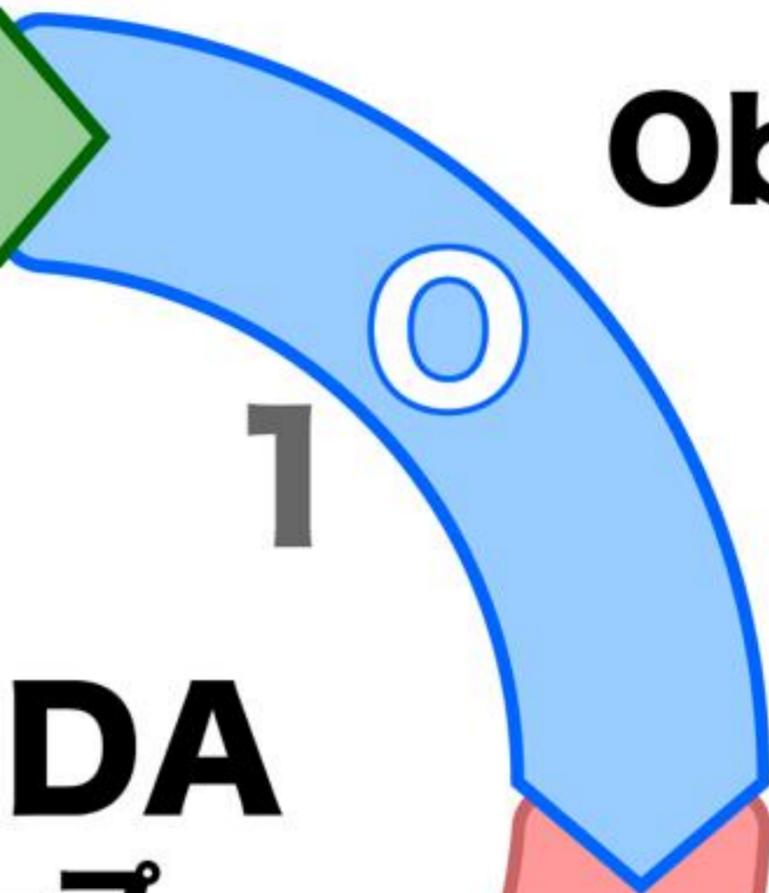
うごくる

**Action**  
(行動)



A

4



O

1

**Observe**  
(観察)



みる

**OODA**  
ループ



D

3



O

2

**Orient**  
(状況に対する  
適応・判断)



わかる

**Decide**  
(意思決定)

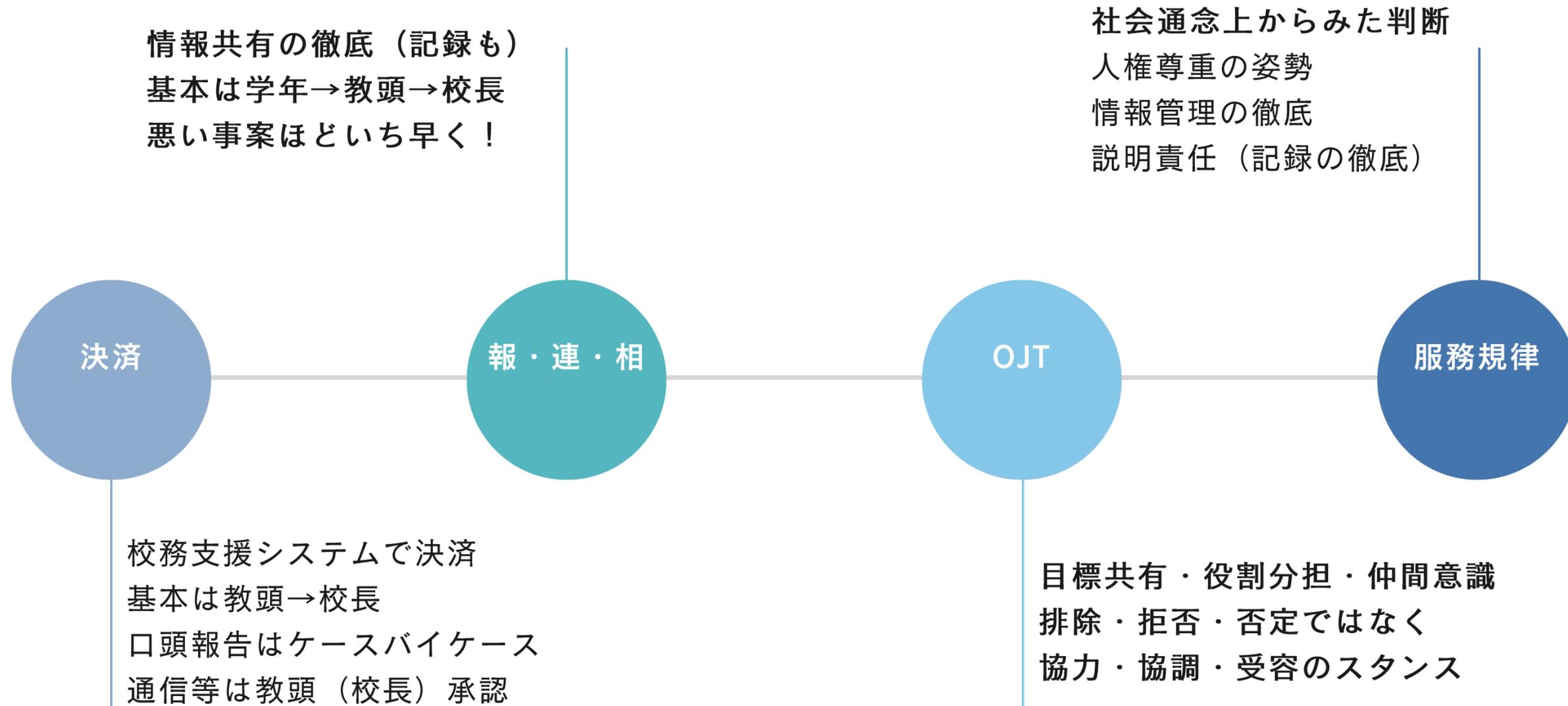


きめる

# チーム学校の構築

# 意思決定は組織的に！

## 最終判断・最終責任は学校長！



“ ダメな子は一人も  
いない  
その子の学び方で  
学びを支える  
—

# 校内研修(3年生モデル授業)



2025.4.22

# 1年生



2025.5.14  
田植え



2025.5.21  
山の学習



# 2年生

2025.5.18  
~5.20

修学旅行



# 3年生

2025.5.20  
~5.22

職場体験学習



ご清聴ありがとうございました  
本年度もよろしくお願いたします



2025.5.1  
新入生歓迎行事